

2月6日：いくつかの大型株が市場を牽引

VN 指数は 12.63 ポイント（1.36%高）上昇し 938.54 ポイントで取引を終えた。いくつかの大型株がストップ高まで上昇し市場を押し上げた。

資金が株式市場に戻ってきた。ホーチミン取引所では相対取引の売買代金が 2.97 兆ドンから 3.75 兆ドンへと急増した。

ホーチミン取引所では 264 銘柄が上昇し、中でも 28 銘柄がストップ高まで到達した。値下がりしたのは 83 銘柄のみだった。コロナウイルスへの懸念によって多くの銘柄が下落していた過去 5 営業日とは全く正反対の動きとなった。

VN30 指数は 2.08%高となった。24 銘柄が上昇し 6 銘柄は下落した。9 銘柄が 4%以上の大幅高となった。

ビンコムリテール（VRE）は 6.9%高、サコムバンク（STB）は 6.8%高となり両銘柄はストップ高となった。

その他 VP バンク（VPB）は 5.6%高、HD バンク（HDB）は 5.3%高、ペトロベトナムガス（GAS）とペトロベトナムパワー（POW）はそれぞれ 5.3%と 5%高となった。

銀行セクターで下落したのはベトナム投資開発銀行（BID）のみで 0.6%安、ベティンバンク（CTG）とベトコムバンク（VCB）はそれぞれ 4.5%と 0.6%上昇した。

一方、FLC ファロス建設（ROS）は VN30 指数の内でもっとも下落した。しかしストップ安までは値下がりしなかったが、6.2%安となった。

その他下落した銘柄はビンググループ（VIC）は 0.1%安、マッサングループ（MSN）は 0.2%安となった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2.57%高となった。UPCoM 指数は 0.73%高となった。

外国人投資家は売り越しを継続。VIC と MSN に売りが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。